

平成26年度 大腸がんに関する全国意識調査 集計結果報告

～職場の健診メニューに大腸がん検診(便潜血検査)の有無で受診率に違いがあることが判明～

NPO法人ブレイブサークル運営委員会(所在地:東京)は、本年4～5月に、大腸がん検診対象世代である40代～60代の全国の男女13,994名を対象に、大腸がん検診に関する全国意識調査(調査方法:Webアンケート)を独自で実施いたしました。当法人では、平成24年度より同様の意識調査を毎年実施しており、本調査で3回目となります。

集計の結果、全対象者では大腸がん検診(便潜血検査)を毎年受けている人の割合は36.6%でした。一方で、職場の健康診断メニューに大腸がん検診(便潜血検査)があると回答した人のうち、毎年受診している人の割合は78.1%でした。

日本では大腸がんにかかる人の数がこの30年で約6倍に増え、特に近年は女性のがん死亡原因の第1位*1となっています。早期発見・治療であれば90%以上が治癒するにもかかわらず、大腸がん検診の受診率は約24%*2と低い状況です。国は、「がん対策推進基本計画」で、5年以内にがん検診の受診率50%(胃、肺、大腸は当面40%)を達成することを目標に掲げています。国民一人ひとりが大腸がんに関する正しい知識をもって検診を受けることで、早期発見・治療の機会を逸すことがないよう、今後の情報発信に役立てていただければ幸いです。

*1独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター 2009年調査

*2厚労省 平成22年国民生活基礎調査

【調査結果】 回答数：全国47都道府県 13,994名 (男性 7,050名、女性 6,944名)
実施時期：平成26年4～5月 対象年齢：40代～60代 調査方法：Webアンケート

■ 大腸がん検診(便潜血検査)の受診有無

「大腸がん検診(便潜血検査)を受けたことがありますか?」という設問に関して、「毎年受けている」と回答した人は36.6%、「毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた」と回答した人は14.5%、「受けたことがあるが、ここ2年以上受けていない」と回答した人は18.5%、「全く受けたことがない」と回答した人は30.5%で、過去2年の調査とほぼ同様の結果となり、依然として国の目標値より受診率が低いことがわかりました。

■ 大腸がん検診(便潜血検査)内容の認知と受診の関係

「大腸がん検診の内容を知っている」と回答した人の15.4%が「大腸がん検診(便潜血検査)を全く受けたことがない」と回答したのに対し、「大腸がん検診の内容を知らない」と回答した人の48.6%が「大腸がん検診(便潜血検査)を全く受けたことがない」と回答しました。大腸がん検診の内容の認知と受診の関係は、「大腸がん検診の内容を知っている」人より「検診の内容を知らない」の方が受診率が低いことがわかりました。

■ 職場での大腸がん検診(便潜血検査)の有無と、大腸がん検診(便潜血検査)受診の関係

働いている人の中で「職場の健康診断メニューに大腸がん検診(便潜血検査)がある」と回答した人の78.1%が「毎年大腸がん検診(便潜血検査)を受けている」と回答したのに対し、「職場の健康診断メニューに大腸がん検診(便潜血検査)がない」と回答した人の17.5%しか「毎年大腸がん検診(便潜血検査)を受けている」と回答しませんでした。職場の健康診断メニューに大腸がん検診がある人の方が多く受診していることがわかりました。

■ 女性のがん死亡原因の確認

「最近の女性のがん死亡原因の第1位が大腸がんであることを知っていましたか?」という設問に関して、「全く知らなかった」と回答した人が47.4%、「あまり知らなかった」と回答した人が35.8%、「知っていた」と回答した人が16.9%となり、大腸がんが女性のがん死亡原因の第1位だということがあまり知られていないことがわかりました。

■ 大腸がん精密検査(内視鏡検査等)の受診有無

「もし大腸がん検診(便潜血検査)で陽性(要精密検査)となった場合どのように対応しますか?」という設問に関して、「半年以内に精密検査(大腸内視鏡検査等)を受ける」と回答した人が70.9%、「自覚症状がでたら精密検査を受ける」と回答した人が4.0%、「しばらく様子を見る」と回答した人が8.7%、「半年以内に医師に相談する」と回答した人が6.4%、「何もせず、翌年も陽性となれば精密検査を受ける」と回答した人が2.9%、「特に検査を受けようと思わない」と回答した人が7.2%となりました。がんの死亡率低減のためには、検診と同様に精密検査の受診が重要にも関わらず「半年以内に精密検査を受ける」と回答しなかった人が約3割もいることがわかりました。

本リリースの掲載・取材に関するお問い合わせ先

NPO法人ブレイブサークル運営委員会/広報担当：戸田、山岡、山田、石田

TEL:03-6901-4245 FAX:03-6302-0434 E-mail: info@bravecircle.net

※NPO法人ブレイブサークル運営委員会は官民連携により全国で大腸がん検診啓発活動を展開する団体です

<http://www.bravecircle.net/> *過去の調査結果は当法人ウェブサイトでご覧いただけます。

【調査概要】

回答数: 全国47都道府県13,994名(男性7,050名、女性6,944名)
 実施時期: 平成26年4~5月 対象年齢: 40代~60代

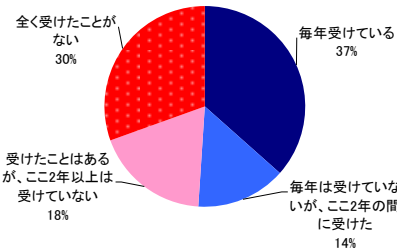
調査方法: Webアンケート

＜大腸がん検診（便潜血検査）の受診有無＞

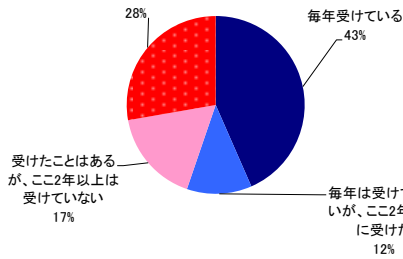
設問：あなたは、大腸がん検診（便潜血検査）を受けたことがありますか？（単一回答）

		n=	毎年受けている	毎年受けていないが、ここ2年の間に受けた	受けたことはあるが、ここ2年以上は受けていない	全く受けたことがない
全体		13,994	36.6	14.5	18.5	30.5
性別	男性	7,050	43.4	11.8	17.0	27.7
	女性	6,944	29.6	17.2	19.9	33.3

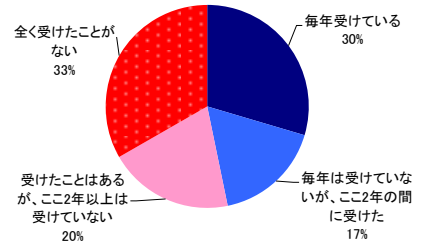
全体



男性



女性



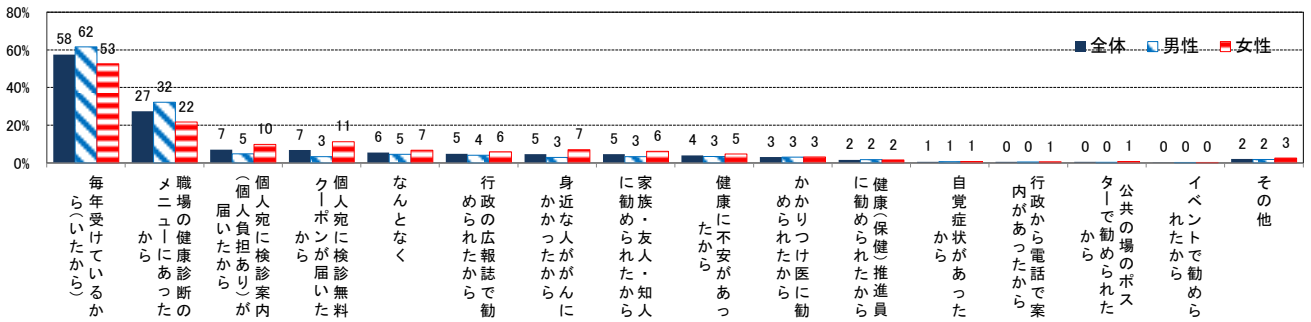
＜大腸がん検診（便潜血検査）の受診理由＞

設問：どのようなきっかけで大腸がん検診（便潜血検査）を受けましたか？（複数回答可）

（便潜血検査を「毎年受けている」「毎年受けていないが、ここ2年の間に受けた」と答えた人を対象）

		n=	毎年受けているから(いたから)	職場の健康診断のメニューにあったから	個人宛に検診案内(個人負担あり)が届いたから	個人宛に検診案内(個人負担あり)が届いたから	なんとなく	行政の広報誌で勧められたから	身近な人ががんにかかったから	家族・友人・知人に勧められたから	健康に不安があったから	かかりつけ医に勧められたから	健康(保健)推進員に勧められたから	自覚症状があったから	行政から電話で案内があったから	公共の場で勧められたから	イベントで勧められたから	その他
全体		7,142	57.5	27.4	7.0	6.9	5.5	4.9	4.7	4.6	3.9	3.1	1.6	0.6	0.5	0.5	0.2	2.1
性別	男性	3,895	61.6	32.2	4.8	3.3	4.5	4.1	2.8	3.3	3.1	1.7	0.6	0.4	0.3	0.2	1.8	
	女性	3,247	52.6	21.7	9.8	11.2	6.7	5.8	7.0	6.1	4.7	3.1	1.5	0.7	0.6	0.2	2.6	

※全体スコアで降順にソート



＜大腸がん検診（便潜血検査）の未受診理由＞

設問：大腸がん検診（便潜血検査）を全く受けていない、もしくはここ2年以上は受けていない理由を教えてください。（複数回答可）

（便潜血検査を「全く受けたことがない」「受けたことはあるが、ここ2年以上は受けていない」と答えた人を対象）

		n=	たまたま受けなかったから	自覚症状がないから	どんな検診内容なのか知らなかったから	費用がかかるから	便の提出が面倒だから	検診案内が届かなかったから	申込手続きが面倒だから	申込方法が分からなかったから	時間がないから	がんが見つかるのが怖いから	決められた日に便を提出できなかったから	いつでも医療機関で受けられるから	自分はがんにならないと思うから	その他
全体		6,852	23.7	18.6	18.0	16.4	15.5	14.0	10.0	9.0	7.3	6.7	6.2	5.1	4.1	5.7
性別	男性	3,155	22.9	17.6	21.5	18.0	11.8	15.9	9.2	9.4	8.4	5.5	4.2	4.2	3.6	5.7
	女性	3,697	24.4	19.5	15.1	15.0	18.7	12.3	10.7	8.7	6.4	7.8	7.8	5.8	4.5	5.8

※全体スコアで降順にソート

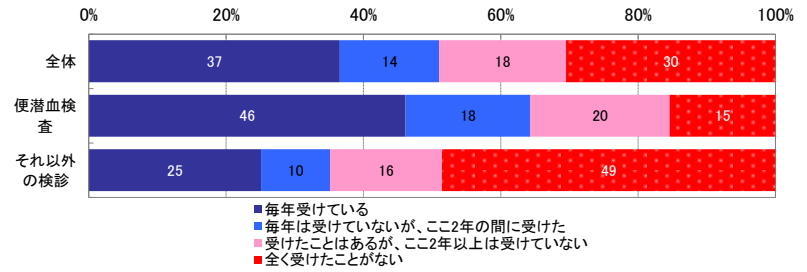


＜大腸がん検診（便潜血検査）内容の認知と受診の関係＞

設問：あなたは、大腸がん検診（便潜血検査）を受けたことがありますか？（単一回答）

設問：あなたは、大腸がん検診（一次検査）の内容を知っていましたか？以下より1つお選びください。（単一回答）

		n=	毎年受けている	毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた	受けたことはあるが、ここ2年以上は受けていない	全く受けたことがない
全体		13,994	36.6	14.5	18.5	30.5
認知大腸がん検診	便潜血検査	7,623	46.1	18.2	20.3	15.4
	それ以外の検診	6,371	25.1	10.0	16.3	48.6

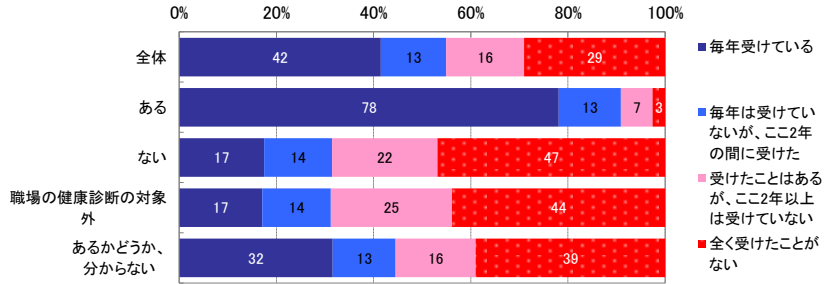


＜職場での大腸がん検診の有無と、大腸がん検診（便潜血検査）受診の関係＞

設問：あなたは、大腸がん検診（便潜血検査）を受けたことがありますか？（単一回答）

設問：あなたの職場の健康診断メニューには、大腸がん検診（便潜血検査）がありますか？（単一回答）
（職場にお勧めの人を対象）

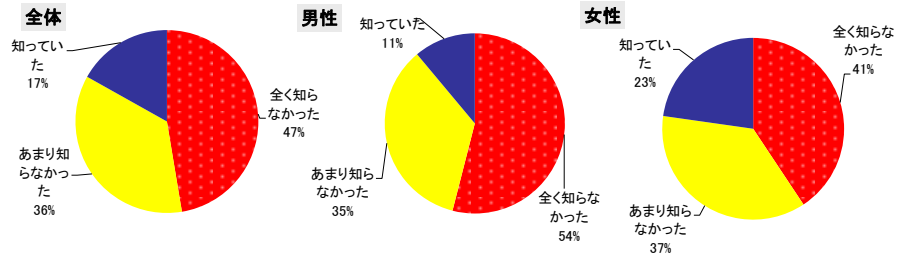
		n=	毎年受けている	毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた	受けたことはあるが、ここ2年以上は受けていない	全く受けたことがない
全体		8,848	41.5	13.4	16.0	29.0
大腸がん検診の有無	ある	3,238	78.1	12.8	6.5	2.6
	ない	2,722	17.5	14.0	21.7	46.8
	職場の健康診断の対象外	1,685	17.1	14.1	24.9	43.9
	あるかどうか、分からない	1,203	31.6	13.0	16.5	39.0



＜女性のがん死亡原因の確認＞

設問：あなたは、最近の女性のがん死亡原因の第1位が大腸がんであることを知っていましたか？（単一回答）

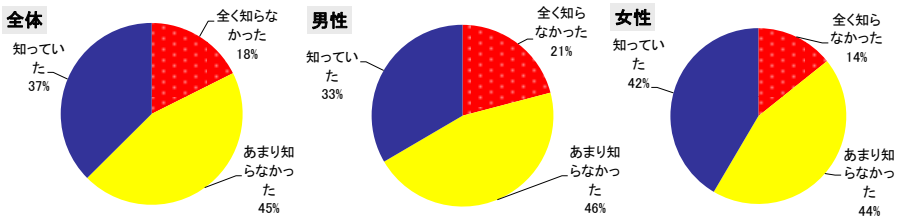
		n=	全く知らなかった	あまり知らなかった	知っていた
全体		13,994	47.4	35.8	16.9
性別	男性	7,050	54.0	34.9	11.1
	女性	6,944	40.7	36.6	22.8



＜大腸がんの自覚症状有無認知＞

設問：あなたは、大腸がんが進行するまでほとんど自覚症状がないことを知っていましたか？（単一回答）

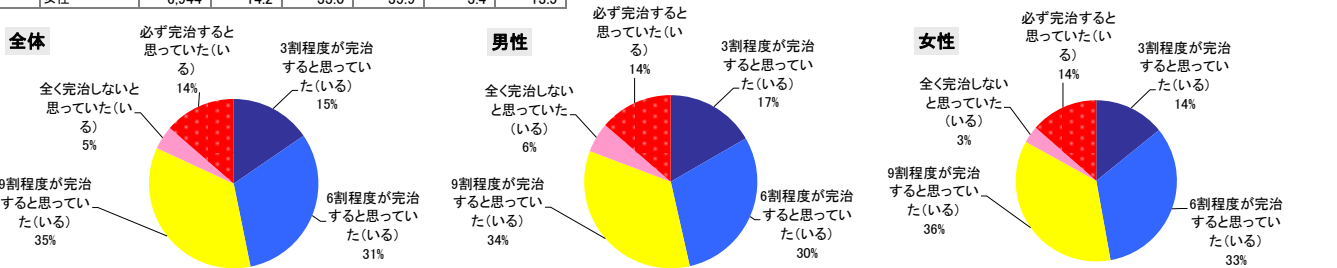
		n=	全く知らなかった	あまり知らなかった	知っていた
全体		13,994	17.6	44.9	37.5
性別	男性	7,050	20.9	45.6	33.4
	女性	6,944	14.3	44.2	41.5



＜大腸がん早期発見・治療による完治の可能性認知＞

設問：あなたは、大腸がんを早期発見・早期治療した場合、どの程度の割合で完治するか知っていましたか？（単一回答）

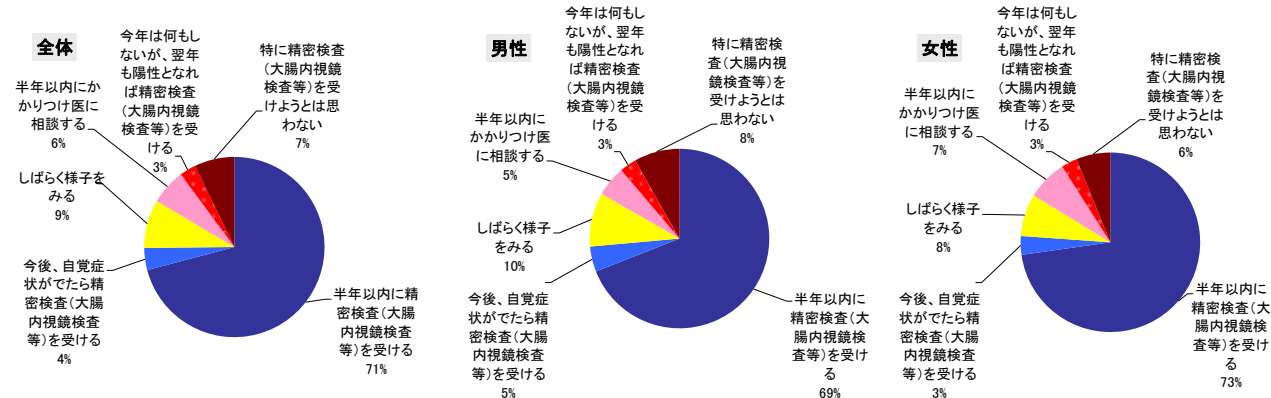
		n=	3割程度が完治すると思っていた(いる)	6割程度が完治すると思っていた(いる)	9割程度が完治すると思っていた(いる)	全く完治しないと思っていた(いる)	必ず完治すると思っていた(いる)
全体		13,994	15.4	31.4	35.1	4.5	13.6
性別	男性	7,050	16.7	29.8	34.3	5.6	13.7
	女性	6,944	14.2	33.0	35.9	3.4	13.5



＜大腸がん精密検査（内視鏡検査等）の受診有無＞

設問：もし大腸がん検診（便潜血検査）の結果が陽性（要精密検査）になったら、どのように対応しますか？
最もあてはまるものを1つお答えください。（単一回答）

		n=	今年は何もしないが、翌年も陽性となれば精密検査（大腸内視鏡検査等）を受けようとは思わない	特に精密検査（大腸内視鏡検査等）を受けようとは思わない	半年以内にかかりつけ医に相談する	しばらく様子を見る	今後、自覚症状がでたら精密検査（大腸内視鏡検査等）を受ける
全体		13,994	70.9	4.0	8.7	6.4	2.9
性別	男性	7,050	69.0	4.6	9.7	5.5	3.0
	女性	6,944	72.8	3.4	7.6	7.2	2.9



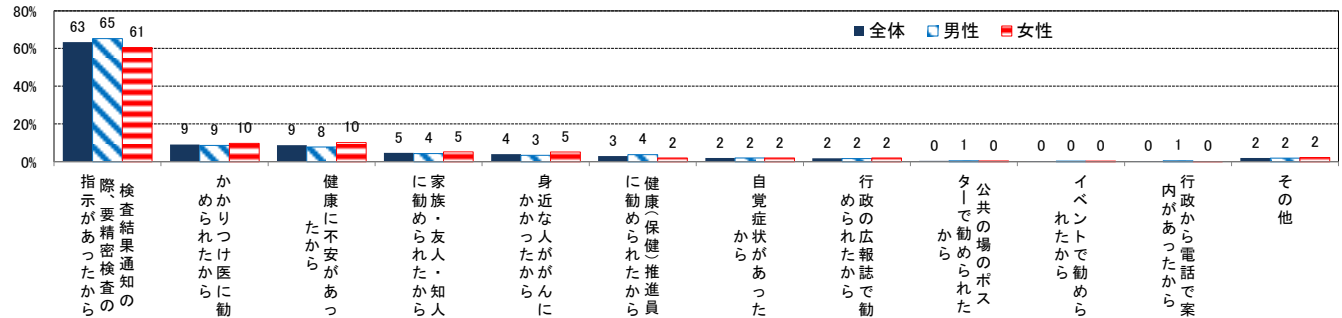
＜大腸がん精密検査（内視鏡検査等）の受診理由＞

設問：過去に大腸がん検診（便潜血検査）の結果が陽性（要精密検査）になった際に、精密検査（大腸内視鏡検査）を受けた方は、その理由を教えてください。（複数回答可）

（便潜血検査を「毎年受けている」「毎年は受けていないが、ここ2年の間に受けた」と答えた人を対象）

		n=	検査結果通知の際、要精密検査の指示があったから	かかりつけ医に勧められたから	健康に不安があったから	家族・友人・知人に勧められたから	身近な人ががんにかかったから	健康（保健）推進員に勧められたから	自覚症状があったから	行政の広報誌で勧められたから	公共の場のポスターで勧められたから	イベントで勧められたから	行政から電話で案内があったから	その他
全体		2,242	63.3	9.1	8.7	4.7	4.1	3.0	2.0	1.8	0.5	0.4	0.4	2.1
性別	男性	1,348	65.2	8.6	7.8	4.3	3.4	3.7	2.0	1.6	0.5	0.4	0.5	1.9
	女性	894	60.5	9.7	10.2	5.3	5.1	2.0	2.0	2.0	0.4	0.3	0.1	2.2

※全体スコアで降順にソート



＜大腸がんの精密検査（内視鏡検査等）の未受診理由＞ ※追加質問内容

設問：「大腸がん検診（便潜血検査）で陽性（要精密検査）となった場合はどのように対応しますか？」という質問で、「半年以内に精密検査（大腸内視鏡検査等）を受ける」「半年以内にかかりつけ医に相談する」とお答えにならなかった理由を教えてください。（複数回答可）

（もし陽性（要精密検査）になった場合、「『半年以内に精密検査（大腸内視鏡検査等）を受ける』『半年以内にかかりつけ医に相談する』と答えなかった人」を対象）

		n=	どんな検査内容なのか知らないから	費用がかかるから	自覚症状がないから	痛くて辛そうだから	半年以内にもう一度検診（便潜血検査）を受けようと思うから	時間がないから	がんが見つかるのが怖いから	恥ずかしいから	いつでも医療機関を受けられるから	どこで受けられるのかわからないから	下剤の服用が大変だから	痔の出血で陽性となったかもしれないから	自分はがんにはならないと思うから	なかなか予約が取れないから	その他
全体		3,005	24.5	23.7	23.6	14.8	14.0	12.2	12.2	11.9	10.5	9.0	8.4	8.0	5.6	2.2	5.3
性別	男性	1,717	26.8	24.3	24.3	11.9	12.8	14.6	10.9	9.0	10.3	9.1	6.1	7.9	5.4	2.3	5.5
	女性	1,288	21.4	23.0	22.7	18.6	15.7	9.0	13.9	15.8	10.9	8.7	11.3	8.1	5.8	2.0	5.0

※全体スコアで降順にソート

